

高等学校

テーマ: fantastic

- 芸能祭
9月23日(火)、24日(水)
- 体育祭
9月26日(金)



今年度の学園祭のテーマは「fantastic」。841人の全校生徒がつながり、生徒自身も来校者も「fantastic」と言うことができる学園祭を目指しました。

学園祭直前、台風16号発生の一瞬が舞い込みましたが、メインアートの足場に巨大なてるてる坊主を吊るして好天を祈り、協力して準備を続けました。その甲斐あってか台風の影響も少なく、予定通り3日間の芸能祭・体育祭を実施することができました。

全校生徒のつながりは22日の朝に行われた前夜祭に始まりま

した。今年度はピンクの学園祭Tシャツを「オフィシャルカラー」としました。前夜祭では多くの生徒が「オフィシャルカラー」Tシャツを着用しました。日頃、「淑徳ブルー」を意識することが多い生徒たちですが、中庭がピンクに染まった瞬間に大きな盛り上がりを見せました。

23日の初日は暖かな陽気となり、多くの来場者で賑わいました。特に今年度は小学生に広く呼びかけたこともあり、多くの小学生が来校し、高校生の「fantastic」な展示や大アリーナでの演技に感動している姿があちこちで見られました。

芸能祭から一日空けて26日の体育祭では校長先生の言葉通り、生徒一人ひとりの熱い気持ちの空を吹き飛ばし、午後には見事な「淑徳晴れ」となりました。今年度は高3のダンスが新たに加わりました。全体での練習時間が思うように取れず心配されましたが、3年生らしく

優雅な演技が見られました。

学園祭の締めくくりとなる後夜祭では、疲れきっていたはずの生徒に再び元気が戻り、大いに盛り上がりました。

淑徳の学園祭はそれぞれの生徒がお互いを思いやり、助け合うことで成り立っています。思いやりの心でつながり、在校生だけでなく、多くの来校者も「fantastic」と言える学園祭であったと思います。



学園祭レポート 2014

中学校・高等学校

中学校

テーマ: シュクトーーク

- 芸能祭
10月1日(水)、2日(木)
- 体育祭
10月4日(土)



今年度前期生徒会執行部は中学校学園祭の開催に向けて、「一人一人が主人公」を方針に掲げ、一人ひとりが学園祭に関わりを持ち、みんながつながることで、一つの大きな物語をつくりたいと考えました。この方針に沿った学園祭タイトルを全校生徒から募集し、議会での投票により「シュクトーーク」に決定しました。学園祭に向けた取り組みのなかで、様々な人たちと沢山のお喋りをし、友達の輪を広げようとの意味が込められています。

生徒会長の「みなさん、シュク



とを信じます。

学園祭美術実行委員と生徒会執行部が中心となって、淑徳生を描いた壁画やクラスからのメッセージを載せた看板を設置しました。これも「関わり」につながる「方針のもと、学年、クラスの区別なく皆で協力して制作したものです。

体育祭は翌日以降に台風が接近する中での開催でしたが、当日は晴天に恵まれ、一致団結して全力で競技に取り組む姿が見られました。恒例の応援合戦では、3年生が下級生を指導し、まとまりのある応援演技が繰り広げられました。

学園祭の最後を締めくくる後夜祭では、バンド、楽器演奏、ダンス、アカペラなどバラエティ豊かなグループが、それぞれ質の高い演技を披露しました。また、後夜祭実行委員会による企画「男装コンテスト」では大歓声が沸きおこり、とても好評だったようです。今年度も、全校生徒が一体となって取り組み、大いに盛り上がった学園祭となりました。

